

エシカル・ラーニングラボ

部会長：附属高等学校 葭内ありさ
部会員：附属幼稚園 佐藤寛子・谷地理沙
附属小学校 足立愛美・築地晶子
附属中学校 有友愛子
附属高等学校 葭内ありさ
大学 斎藤悦子

2024 年度活動報告：

幼稚園

●今年度も中央花壇を畑にし、5歳児を中心に野菜の栽培を実施しました。収穫した野菜を調理し食べたり、園庭の実のなる木（ビワ、柿、夏ミカンなど）から採取した果実を食べたりなど、皆で分け合い食べる機会をたくさん設けました。園庭竹林のタケノコや、郊外園で収穫したジャガイモ、サツマイモは、炊込みご飯にして味わいました。皆で分け合い食す活動は、子どもたちのみならず、私たち教師にとっても、自分たちの暮らす環境について改めて大切に思う機会となっています。

●一昨年度から参加しているフードドライブ活動は、昨年に引き続き、保護者と大学生と一緒に集計を行いました。今年度の中学生作成のビデオを保護者にも共有するなど、次年度以降さらに工夫できることはないかなど、検討しています。

●おにぎりアクションも昨年度に引き続き実施しました。小学生が園庭に訪れ、三々五々集まってきた園児に丁寧に説明をしてくれることで、意識が高まっています。園では、お芋の炊込みご飯で、皆でおにぎりを作り投稿しました。

●継続している中学生との交流活動は、例年の園からのジャガイモや中学生からの梅干しのお裾分けに加え、今年度は中学生から岩手のりんごの贈り物がありました。幼児にもわかりやすく記載されたレシピを頂き、実際に作って味わってみた家庭が多くあり、レシピの感想も寄せられました。2学期終わりには、園児の希望の色に染め上げた毛糸を、中学生が小包にして届けてくれました。色の美しさが際立つように、木枠に釘を打って作った織機を使って織物を楽しみました(ポシェットに仕立てました)。交流活動を丁寧に重ねてきたことで、互いに顔の見える関わりが生まれ、園児と中学生との手紙のやりとりが続いたことも嬉しい出来事でした。





小学校

●家庭科で米の炊飯について学習したことで、SDGs に関する学習をしたことを関連させて、5 年生が炊飯したご飯をおにぎりにし「おにぎりアクション」に参加しました。また、昨年度参加した経験から 6 年生にも呼びかけると、6 年生の有志が、自宅で食べたおにぎりの写真を撮影してくれたので、一緒に参加しました。さらに、幼稚園や中学校、高等学校にも参加を呼びかけるため、ポスターや動画を作ったり、幼稚園には園庭でお知らせをさせていただいたりしました。

●フードドライブ

10 月にフードドライブに参加しました。その事前学習として、夏休みはフードドライブについての調べ学習を実施し、夏休み明けの 9 月にはお茶大 SDGs 推進研究所学生委員さんとの交流授業を行い、学びを深めました。



●ペットボトルキャップ回収

フードドライブで集めた食品を届ける際に、見学させていただいたお茶大 SDGs 推進研究所の様子がきっかけになり、お茶小 SDGs 実行委員会が立ち上がり、その活動としてペットボトルキャップを集める活動を始めました。年度末の限られた期間での回収でしたが、約 1 万 5 0 0 0 個が集まりました。ペットボトルキャップアートや工作、その他の活動に繋げることを計画しています。

中学校

●中学校3年生が2023年3月末日で解散した南三陸ミシン工房（東日本大震災で被災した女性の自立を支援する団体）から教材を提供していただいて製作していた「がんばっぺしポーチ」のノウハウを受け継ぎ、「NEW がんばっぺしポーチ」を製作しました。修学旅行で訪問した岩手県花巻市のるんびにい美術館のアトリエで活動されているアーティストの方の作品等の生地（株式会社ヘラルボニー）を使い、色とりどりのカラフルな自分だけのポーチを完成させました。

●中学校3年生が修学旅行で農作業体験を行った岩手県花巻市から取り寄せたりんごを幼稚園にりんごやさんとして届けに行きました。いつものお裾分け交流のとき時よりもたくさん時間を幼稚園のみなさんと過ごすことができました。後日、岩手県のでりんごを使ったおやつレシピを考えて試作をして、完成したレシピを幼稚園に届けに行きました。実際にりんごのおやつレシピの中からおやつを作ってみた感想もいただき、中学生にとっても大きな学びになりました。また、りんごやさんがきっかけとなって、お手紙の交換にもつながっていきました。

●中学校3年生が幼稚園のみんなにお手紙で希望を聞いて、白い毛糸を食用色素で染めて色とりどりの毛糸を届けました。今年も“虹色”のリクエストがあり、去年のノウハウをもとにレベルアップした虹色の毛糸を染めることができました。また、“ゴールド”のリクエストもあり、願いを叶えるために試行錯誤してゴールドに近い色に上げることができました。幼稚園とのお手紙交換ブームの時期だったので、小包にして届けました。染め方を教えてあげたいなあという声も聞こえてきました。

●中学校2年生が岩手県釜石市の工場で生産されている国産さばの缶詰（サヴァ缶）を使ったレシピを考えて夏休みに家庭での調理に取り組みました。昨年度、取り組んだ中学校3年生は、修学旅行で釜石市を訪れ、サヴァ缶の缶詰工場の場所を確認することができました。

●中学校1年生が、小学校からお知らせを受けておにぎりアクションに参加しました。SDGs 推進研究所と附属学校園で取り組んでいるフードドライブの取り組みの意義について改めて考えたり、災害時に役立つパッキングでご飯を炊いておにぎりにしたりしました。

●中学校1年生が、小原木 My タコちゃんプロジェクト（梅村マルティナ FS 気仙沼アトリエ）に取り組みました。今年で6年目の取り組みです。思い思いのタコちゃんがしあがりました。

高校

- 6月2週目に、大学 SDGs 推進研究所と連携し、フードドライブを行いました。

フードドライブについてアフガンボランティア部の有志生徒たちが啓発活動を行い、大学 SDGs 推進研究所を訪問しました。

- 9月より3月まで高校葭内は英国の大学の客員研究員としてサステイナブル関連の在外研究に従事しました。英国の大学生にサステイナブルの授業を行いました。